



お互いを理解することができたなら、協力し合い大きな成果を創りましょう。

シナジーを創りだす！

Win-Winを考える姿勢を持ち、まず相手を理解する努力を実行できたら、次のステップはシナジーを創りだすことです。シナジーとは、簡単にいえば、全体の合計は個々の部分の総和よりも大きくなるということです。1+1が2以上になる結果を創ることで、各部分の関係自体が触媒の役割を果たし、それが人に力を与え、人々の力を一つにまとめるうえで、もっとも重要な働きをします。

例えば、渡り鳥の編隊を思い出してください。鳥が羽ばたくと空気がかきまわされて、その鳥の後ろにうずを巻いた風ができます。このうずの上部は上昇気流になっているので、強く羽ばたかなくても浮きあがる力が得られます。これによって飛ぶために使うエネルギーが少なくてすむのです。このようにして群れで渡る鳥たちは、体力を使う先頭を入れ代わりながら複数で飛ぶことで、単独で飛ぶよりもより遠くまで飛べるのです。

シナジーを生み出すためには、人がそれぞれ異なる価値観や性格、能力について尊重することが大切です。そして互いを尊重するために、人が世の中をそのまま見ているのではなく「その人の見たいように見ている」ことに気づき、自分の見方にも限界があることを素直に認めましょう。

お互いが「自立」していれば、他者を知的・感情的・心理的に違う存在として尊重できるはずですが、シナジーを創り出す理想的な環境をつくるためには、高い「信頼関係」、Win-Winを考える姿勢、まず相手を理解しようとする努力が必要です。逆にシナジーを邪魔するものは、無知、排他心、偏見です。

シナジーを創り出すコミュニケーションでは、相互がそれぞれ出す最初の案よりもより良い第3の案を生み出すことができます。そのためにはお互いの多様性を肯定的に考えることがポイントとなります。多様性に対する姿勢にはつぎの3つレベルがあります。

- レベル1：多様性を遠ざける 違いが怖い 自分たちがベスト 徒党 数の力
- レベル2：多様性に寛大になる 否定しないが受け入れていない 違いを障害物と認識
- レベル3：多様性を歓迎する 違いを尊重 多様性=創造のひらめき=チャンス

レベル3の意識でシナジーを創りだしてください。

校長 松川 明義

【行事予定】

20日(木)～27日(木)：学年末考査
週末の大会 スキー部



米工HP